

# なかつ市議会だより

令和2年  
3月議会

## 他議会からの視察研修の受入れを行いました



令和2年1月27日 井原市議会視察研修受入の様子

中津市議会では、他議会からの研修視察の受入れを積極的に行っています。

令和元年度は「議会改革」や「買い物支援」などをテーマに21議会、延べ165人の視察研修の受け入れを行いました。

中津市にお見えになられた議員の皆様や対応していただいた市の関係課の皆さんに感謝申し上げます。



中津市議会  
副議長  
ち き ら た か ゆ き  
千木良 孝之

この度、3月の定例会におきまして、多くの同僚議員のご支援により、第66代副議長に就任させていただきました。

身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さをひしひしと感じているところでございます。

もとより浅学非才ではございますが、市民の皆様のお力添えをいただきながら、副議長という職責の重要性やその責務を認識し、議決機関としての機能を十分に発揮できるよう、山影議長を中心に議会一丸となって市民にわかりやすく理解される議会を目指して誠心誠意がんばって参ります。

今後とも、市民の皆様のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げまして、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行／大分県中津市議会

発行年月日／令和2(2020)年5月15日

## 3月議会 一般質問

- ◆令和2年3月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(緑色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



よしむら なおひさ  
吉村 尚久  
(新生・市民クラブ)



- ・人権が大切にされる学校づくり・まちづくりに向けて
- ・放課後児童クラブと学校の連携について
- ・教職員の働き方改革について

問 小学校で取り組まれている障がい当事者とともに学ぶ「わいわい福祉ひろば」の学習を中学校まで広げてはどうか。

答 社会福祉協議会とも協議しながら提案していきたいと考えています。

問 「ほめまち事業」の今後の取り組みは。

答 自治会やPTAとの連携によって、よりよい地域福祉の実現ができるよう、できるだけ本事業を活かしていきたいと考えています。

問 子どもの成長のため、放課後児童クラブの質を高め、学校との連携をさらに深めるべきでは。

答 好事例や他市町の状況も見ながら考えていきたいと考えています。

問 改正「給特法」を受けて、教育委員会として教職員の働き方改革として何に取り組むのか。

答 時間外勤務の上限時間の客観的把握のためタイムカードの導入、空調設備の洗浄の業者委託、中学校には採点ソフトの導入を考えています。



おおつか まさとし  
大塚 正俊  
(新生・市民クラブ)



- ・中津市の財政は大丈夫か 財政再生団体に転落する危険
- ・合併処理浄化槽の普及
- ・市役所、消防本署の災害への備え

問 4つの財政健全化判断指標はすべて基準内となっているが、経常収支比率は96.6%と財政の硬直化「家計に余裕がない状態」になっています。中津市の財政再生団体に転落する危険性は。

答 指標の値は早期健全化基準も下回っており、一定の健全性は確保されていますが、財政健全化比率の数値に安心することなく、持続可能な財政運営のため、「行政サービス高度化プラン」を推進していきます。

問 災害対策本部が設置される市役所や災害対応の最前線となる消防本署は、防災拠点としての機能を果たすことができるのか。

答 市役所本庁は非常用電源等、災害対策本部の機能を有しています。しかし、本庁舎が3.0mの深さに浸水する等大きな被害を受けた時には代替施設が必要であり、災害対策本部は三光支所を使用する予定です。消防本署は防災拠点としての機能を有していますが、常に機能維持に努めていきます。



すがなか かなこ  
須賀 要子  
(新生・市民クラブ)



- ・中津市における温暖化対策と適応策について
- ・新中津市民病院改革プランについて
- ・女性活躍推進について

問 中津市は年々増加する温室効果ガスの原因にごみの焼却があるが原因と対策は。

答 ごみの焼却にはプラスチックが多く温室効果ガスの原因になっており削減のためのプラスチック容器の資源回収も今後取り組んでいきます。

問 温暖化対策と循環型社会の構築のために中津市\*ゼロエミッションに向けての考えは。

答 来年度より取組を加速させるために、環境対策部門の新設を予定しています。

問 過去水害にもあい、環境権を唱えた作家故松下竜一氏の生まれ育った町でもある中津市だからこそ他市よりも先頭切って「気候緊急事態宣言」を行うべきだと考えますが市の考えは。

答 市民の機運を高めるため、当市においても必要かどうか見極めていきます。

問 中津市役所内の女性活躍推進の現状と今後。

答 現在部長級は0%、課長級12.9%ですが、継続的に女性が活躍できる組織づくりに努めます。



ちぎら たかゆき  
千木良 孝之  
(新生・市民クラブ)



- ・水田農業の振興について 農地中間管理事業の活用と実績
- ・防災の取り組みについて
- ・スポーツ振興について 長寿命計画と今期の改修計画は

問 今後農業公社やまくにの活用を考えているのか。

答 農業後継者の確保・育成と営農組合・農業法人間での所有機械の有効活用が重要であり、集落営農組織や農作業支援センター等と農作業の連携できる支援体制を構築し、市内全域に活動エリアを拡大することが重要と考えています。

問 中津市の防災に関しての目指す姿。

答 今後も危険箇所のハード整備は継続しますが、ハード対策には限界があります。自助の強化・支援として、配布予定の新たな防災マップ等で、自分の住む地域の危険性を知り、自ら災害への備えについて考えていただけるよう、様々な機会を通じて啓発に努めます。共助については、防災士の養成、育成や自主防災組織の活動に対する様々な支援に力を入れ、地域と連携した対策を積極的に行い、さらに災害に対する備えの強化のため「中津市国土強靱化地域計画」を令和2年12月末までに策定する予定です。

### 語句の説明

\*ゼロエミッションとは、リサイクルを徹底することにより、最終的に廃棄物をゼロにしようとする考え方のこと。



三上 英範  
(日本共産党)



- ・被災農家の立場に立った災害復旧事業の実施をすべきでは
- ・経営の持続(\*SDGs)を基本にした中山間地域の振興策を
- ・国保税の引き下げを

問 条例の趣旨に沿って、被災農家負担が10%以上にならない様、5年以内の再度被災は負担がない様するため、現行条例の整備をすべきでは。

答 条例改正を行う必要はないと考えています。

問 市の各種計画の中で、\*SDGsの理念が掲げられていますが、農業政策でもその理念を正面から掲げ、本格的に小農・家族農業の持続化支援を。

答 今後も、地域の担い手や小規模農家と連携し、中山間地域の農家負担軽減を図り、農業経営を継続できる体制の構築を進めてまいります。

問 前年度の過大に見積もった療養給付費の残りを利用することで、国保税の引き下げは可能では。

答 決算剰余金のうち、繰越金は償還金や医療の増加分などの必要な財源に充てるため翌年度に繰り越しています。急激な税率改正、被保険者の負担増とならないよう努めてまいりたいと思います。



川内 八千代  
(日本共産党)



- ・横領事件について
- ・子どもを守る教育、市政を

問 市職員による約1300万円の横領事件の後始末として税金約1000万円を国県への返還にあてているが新年度には返還されるのか。

答 現在民事裁判で係争中です。市に損害が出ない様引き続き市として全力で取り組みます。

問 学校の制服や校則などのルールを見直し子どもや保護者の意見も反映されるようにすべきでは。

答 制服については、学校ごとの資料をもとにして指定販売店と協議をしながら意見や要望等を反映しています。寄せられる意見や社会の情勢等を踏まえ、今後も生徒指導の観点や安価で良質な制服が提供されるよう努めていきます。

問 教員が子どもを守るよう働き方の改善をすべきだが、国のいう変形労働時間制導入では改善につながらない、導入しないように。

答 変形労働時間制を導入することで、勤務が長期化しないよう、業務量を確実に削減することが重要だと考えます。



草野 修一  
(前 進)



- ・衛生環境の整備について
- ・ごみの減量対策と効果
- ・ごみ有料化の取り組み
- ・観光振興について
- ・さるとびの観光振興施策

問 大量廃棄型のライフスタイルから転換が進まず、ごみの減量が出来ない。市民意識やモラルに訴えるだけでは限界がある。市民皆さんにごみ処理に対する基本的な応益負担の責任と義務について丁寧に説明をして家庭ごみの有料化に踏みきるべきではないか。

答 ごみの問題は、市民一人ひとりに減量・資源化の必要性を分かっていたことが大切です。ごみ袋の有料化もその一環として、皆様に丁寧に説明し取り組んでまいりたいと思います。

問 さるとび駐車場の整備について用地取得を含め今後の振興策をどのように考えているか。

答 山国町の観光の核は「さるとび」の観光資源であると認識しています。現状から判断し駐車場の整備は必要と考えています。この観光資源を磨き、発信することで人を引き寄せ、宿泊、物産販売、飲食へと繋ぐことで、経済効果を高めていくことが必要です。



荒木 ひろ子  
(日本共産党)



- ・国民健康保険市民負担の軽減
- ・市政の信頼回復
- ・沖代交差点の渋滞解消
- ・子どもの成長と学びを豊かに
- ・ジェンダー平等の市行政

問 市職員が領収書を偽造して補助金を不正に受給したお金は、スポーツクラブの宴会の飲食代や姫島サマーキャンプ150万円等に不正に使用されたのではないかとみられますが、どうですか。

答 今回の補助事業として行われたものではありません。被告側の主張だと思いますが、市として事件解決に向け裁判の中でしっかりと市の主張をしていきます。

問 沖代の県道と市道の交差点の渋滞解消に取り組んでいます。令和2年度の県市の事業計画は。

答 大分県事業の進捗に合わせ、市道の拡幅に必要な用地買収を行う予定です。大分県と連携し、事業の進捗に努めてまいります。

問 セクハラ対策ジェンダー平等は市教委の責任及び子ども達が安心して学べる学習環境の整備を。

答 人権意識の向上に向けた人権教育研修の中で年間計画に則りセクハラ対策、ジェンダー平等、子どもの人権に係る知識や理解を深めるため教職員の研修を充実します。

語句の説明

\*SDGs(エスディーゼーズ)とは、"持続可能な開発目標"の略称。



おお うち なお き  
**大内 直樹**  
(清流会)



・過疎地域自立促進計画について

**問** 本耶馬溪地域、耶馬溪地域、山国地域では移住定住対策が重点事項であるが対策の効果について。

**答** 空き家バンクの利用者数を、移住者および定住者として把握しています。平成28年度から30年度までの過去3年間の実績で地域ごとの内訳は、本耶馬溪地域19世帯38人、耶馬溪地域20世帯44人、山国地域10世帯22人となっており、合計では49世帯104人となっています。

**問** 若者の定住対策、ふるさとを守り存続させていこうとする意識づけについて。

**答** 就業の場の確保、地域での雇用対策があるが、他にも空き家バンクを活用した移住者の呼び込みや、\*UJターン<sup>\*</sup>の施策などの事業を中心に対策を講じています。更に、中津市定住対策に係る高等学校通学費補助事業により、お子さんの高校進学を機に、旧下毛地域から世帯ごと旧市内に転出する場合があることから、旧下毛地域への定住を図ることを目的に、通学費の一部を支援しています。



お す み と し こ  
**小住 利子**  
(公明党)



・安心の暮らしは住まいから  
・日常生活用具給付等事業について  
・子育て支援アプリの導入について

**問** 市営住宅入居に伴う連帯保証人について

**答** 平成30年3月に国土交通省より改正が通知された「公営住宅管理標準条例(案)」では連帯保証人に関する規定が削除されています。その取扱いにつきましては、地域の実情を踏まえ自治体の判断に委ねられている事から中津市としましては、現行の2名の連帯保証人を1名に改めることにより、入居決定者の負担軽減を図りながら制度を継続をしていきたいと考えています。

**問** 連帯保証人にかわり、家賃債務保証業者を活用できないか、条例改正後の取り組みとしての考え。

**答** 今後対応が図られるように本会議において条例改正案を提案中です。条例改正後は、国土交通省への登録を行っている家賃債務保証業者と、保証契約内容等について協議を行い、協定を結ぶ計画です。協定を結んだ家賃債務保証業者と市営住宅入居決定者が契約をすることにより、連帯保証人の代わりとすることが出来るようになります。



き の し た も と の ぶ  
**木ノ下 素信**  
(清流会)



・地域支え合いの推進について  
・空き家対策について  
・外国人への対応  
・農業振興地域の見直し

**問** 自治会、自治委員、民生委員児童委員、コミュニティーセンターなどが十分に力を発揮して誰もが安心して住み慣れた地域で生き活きと暮らすために、行政がいかにして活動を支えるか。

**答** 自治会をはじめとした諸団体、関係機関と連携を図りながら取り組みを進めていきたい。

**問** コミュニティーセンターで地域デビューのきっかけとなる講座の開催を。

**答** 誰もが参加したくなるような魅力ある講座の開催をはじめ地域の中心である各公民館の機能の充実に取り組んで参りたい。

**問** 空き家問題をどのように解消しようとしているのか。

**答** 指導文書等で適正管理を促すとともに、解体する場合の補助制度等の周知をしています。また、売買等の意向のある方には、不動産業界へ情報提供しています。



ほん だ てつ や  
**本田 哲也**  
(ゆうき)



・「地域おこし協力隊」の可能性について  
・小祝漁港北側埋め立て地の利活用について  
・中津市の水産物流通について

**問** 厳しい環境の旧郡部や第1次産業の活性化には協力隊をもっと活用し定住を図るべきでは。

**答** この制度は総務省の事業、中津市では6人が定住し、道カフェの継承、毛谷村六助記念館などで活躍中。今後も幅広く募集と採用を行いたい。

**問** 干潟を望む広大な小祝漁港埋立地を水産業・観光・スポーツなどの拠点として利活用すべきでは。

**答** 管理者である大分県は、水産振興は元より地域の活性化に向けての活用を支援する考え。漁協など関係機関の要望を踏まえ、観光・商工業、スポーツ振興など多角的な検討が必要と考えています。

**問** 中津魚市の閉鎖後、小祝漁港での代替業務を経て、12月28日、行橋水産(株)による市場業務の再開、これを機に、より強い流通対策が望まれるが。

**答** 新生「中津魚市場」を中心とする流通体制確立に必要な支援を行います。また、漁協・小売業組合・魚市場による市民向けイベントを企画する実行委員会等に対しても、協力して行きたい。

語句の説明

\*UJターンとは、大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと。

★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。  
ライブ配信(生中継)と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は

中津市議会HP

中津市 議会中継

よりご覧ください。

生中継中は LIVE アイコンが点滅します



【QRコード】

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。



令和2年6月議会定例会の予定

6月	8日(月)	本会議「開会・会期・議案上程」
	15日(月)	本会議「一般質問」(4日間)
	16日(火)	
	17日(水)	
	18日(木)	
	23日(火)	本会議「議案質疑」
	24日(水)	常任委員会
	25日(木)	
26日(金)		
7月	1日(水)	本会議「自由討議」
	3日(金)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」

☆あなたも、議会を傍聴してみませんか。

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます。また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。  
一般質問は、議会ホームページのライブ、録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しでご覧いただけます。  
本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になります。本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になります。本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になります。ご自由にご利用ください。

☆手話通訳・要約筆記による傍聴を希望される方へ

本会議を傍聴される際、手話通訳および要約筆記による傍聴もご利用いただけます。  
事前に手話通訳者・要約筆記者を配置する必要がありますので、傍聴希望日の2日前(土日祝日を除く)までに「手話通訳・要約筆記者配置申込書」に必要事項を記入の上、議会事務局にご提出ください。

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い状
- お祭りへの寄附
- お歳暮
- 年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。



まつば たみお  
**松葉 民雄**  
(公明党)



- 森林環境対策について
- もみじの湯について
- 民生委員活動について
- ふるさと納税の活用について
- 子育て支援について

**問** 林業の衰退は人口減少の一因、林業担い手不足の解消に向けての市の対策を伺います。

**答** 担い手不足の解消に向け、防護服や安全装備の導入や労災保険の上乗せ支援などの就業環境の改善、林業に必要な各種資格の取得支援を行なっています。加えて林業の振興に向けた地域おこし協力隊の募集や担い手の受け皿となる林業事業体の強化に向け、県と連携して林業機械の導入や研修会の開催などの取組も進めています。

**問** 所有者の高齢化に伴って、境界が不明になって、確認できなくなります。対策を伺います。

**答** 境界が不明な森林は、効率的な林業経営のみならず、災害予防や復旧に深刻な影響をもたらします。このため、所有者との現地立会や森林調査など境界明確化に向けた取組に対し支援を行なっています。経営放棄された森林の整備を進めるにあたり、境界明確化に係る取組についても森林環境譲与税の活用を考えています。



みえの たまえ  
**三重野 玉江**  
(清流会)



- 児童虐待防止について
- 里親制度の推進、周知の方法
- 公立幼稚園の入園人数の現状及び今後の方向性
- 外国人の受け入れと共生

**問** 児童虐待の相談件数増加に対し、市として虐待防止の取り組みはどのようにしているのか。

**答** 相談体制の強化、問題や困りの早期発見、早期対応、医師を中心とした密な連携ができています。今後も「子育て地域は大きな家族」をスローガンに官民一体となり未然防止に取り組んでいきます。

**問** 国や県で里親委託の推進が図られ、県北は里親が足りないと言われてるが、市の働きとしては。

**答** 大分県では説明会の回数を増やし休日開催も行っています。市は県と協力し周知に努めています。

**問** 幼児教育・保育無償化による、入園人数の減少への対策、1校1園の強みを維持するための考え。

**答** 公立幼稚園の特性を生かした教育の在り方や、どのような形での存続が良いのか考えていきます。

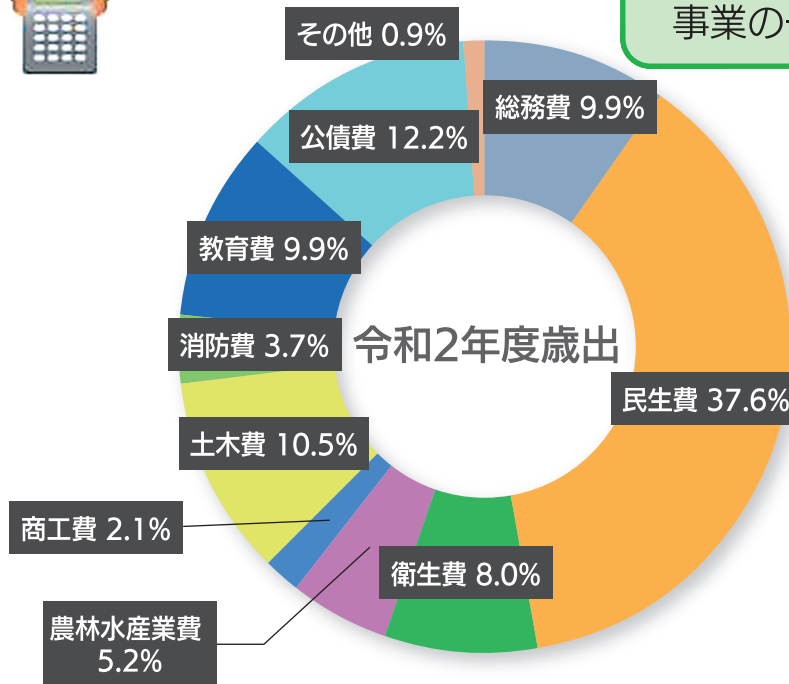
**問** 外国人が生活のルールを理解していないことで起こるトラブルについての対策は。

**答** 企業と連携し注意喚起等行っています。今後も日本語教室の中でもルールの話を続けて行きます。

# 令和2年度 中津市一般会計予算

**415億5,635万3千円**

前年比  
4億9,124万9千円  
(1.2%) 減  
事業の一部をご紹介します。



## 議会費

### ◆市議会ICT化推進事業[431万円]

\* 議員、議会事務局にタブレット型端末（移動通信対応）を使用した議会会議システムの導入により、本会議及び委員会等での関連資料のペーパーレス化のための経費。市議会のICT化を推進し、議員に常時インターネット通信が可能なタブレット型端末を貸与することで、議会の運営の効率化、関連資料のペーパーレス化、議員活動の高度化等を図る。



## 総務費

### ◆コミュニティバス運行事業[5,963万円]

\* 医療や買い物などに係る生活の移動手段を確保し、福祉の向上を図るためのコミュニティバスの運行のための経費。「豊前・中津線」を吉富町経由に変更し、三光の「深水乗合タクシー」及び本耶馬溪町「西谷東谷コース」の試験運行を行う。

### ◆テレワーク等推進事業[266万円]

\* 旧下毛地域を対象に移住施策を進めるにあたり、課題となっている仕事の確保についてサテライトオフィスやテレワーク等を推進する経費。働く場所を限定しない在宅勤務等の普及を図ることで、子の看護等による離職を防ぎ、子育て世代を中心に仕事の確保及び働き手の確保が可能となる。



[本耶馬溪コミュニティバス]

## 民生費

### ◆放課後児童健全育成事業（県総合庁舎）【869万円】

\* 令和2年度に放課後児童クラブの待機児童が発生する見込みの市中心部において、県総合庁舎を活用し、臨時的に放課後児童クラブを開設するための経費。また、近年急増するニーズに応じ、夏季休業期間限定の児童クラブも同施設を活用して実施することで、共働き世帯の支援や子どもたちへの適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図ります。



[児童クラブの様子]

### ◆地域力強化推進事業【1,127万円】

\* 制度や分野ごとの「縦割り」や「支え手や受け手」という関係を越えた総合的な「地域力」を強化し、地域住民同士が支え支えられる「循環型」の地域づくりを目指し、高齢者をはじめとする住民同士が行う地域福祉活動を支援するための経費。

## 衛生費

### ◆産後ケア事業【869万円】

\* 地域のつながりの希薄化、親族の支援が受けづらい等の状況から、不安や負担を抱える産婦に対し出産後のケアを行い、安心して産み育てられる支援を行うための経費。大分県内の産科医療機関及び助産院に委託し、母親の心理的ケアや育児指導を宿泊型又はデイサービス型で実施。



### ◆ペットボトル単独回収事業【1,068万円】

\* 燃焼処理で発生するCO2（温室効果ガス）を削減するため、混合回収していた「びん、缶、ペットボトル」を、令和2年8月より「ペットボトル」と「びん・缶」に分別し回収するための経費。1億8,351万円の一般廃棄物収集運搬業務委託料のうち、ペットボトル単独回収委託料追加分1,068万円。



## 農林水産業費

### ◆水田畑地化露地野菜産地形成促進事業【450万円】

\* 水田の畑地化を進め、生産性と収益の向上を目指すため、機械化、大規模生産可能な露地野菜への転換を支援するための経費。

### ◆林業振興事業（森林環境譲与税）【3,712万円】

\* 経営放棄林の解消を目的に、森林の現況調査や作業道の開設・補修、間伐等の森林整備を進めるための経費。また、就業者の林業技術の向上や安全を確保する防護服、作業の省力化を図る林業機械の導入等に対し支援を行う。



[林業技術講習]

## 商工費

- ◆商店街にぎわいづくり支援事業[150万円]  
\*商店街が自ら考え、実践する活性化イベントの取り組みを支援するための経費。
- ◆メイプル耶馬サイクリングロード活性化事業[647万円]  
\*メイプル耶馬サイクリングロードの認知度の向上や観光による地域経済の活性化を目的とした、イベントの開催や広域サイクリングマップ作成等の経費。



[サイクリングイベント]

## 教育費

- ◆中津南高校耶馬溪校通学支援補助金[475万円]  
\*旧下毛地域の唯一の高校である中津南高校耶馬溪校存続のための支援として、通学費の一部を補助する経費。
- ◆国民文化祭レガシー事業[374万円]  
\*令和2年10月から11月にかけて、木村記念美術館、歴史博物館周辺で芸術文化に触れることのできるアートイベントを開催するほか、イオンモール三光にて障がい者アート展を開催する費用。



[中津南高校耶馬溪校]

## 土木費

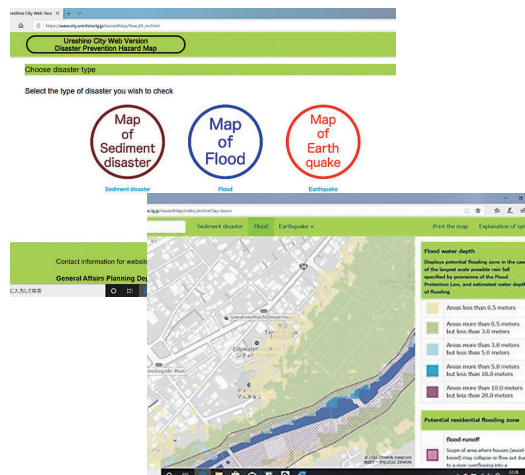
- ◆通学児童の安全確保に主眼を置いた道路整備[2,010万円]  
\*児童など歩行者の安全を確保するため、予算を拡充し、通学路の安全対策をおこないます。
- ◆宮永角木線街路事業[1億9,750万円]



[通学路整備(グリーンベルト)]

## 消防費

- ◆WEB版ハザードマップの多言語化[107万円]  
\*すでに配布済みの紙版防災マップ(多言語対応)のデータを基に多言語化したWEB版の防災マップを作成する経費。英語版、中国語版(繁体字、簡体字)に対応し、令和2年6月に運用開始予定。
- ◆防災情報LINE配信システム整備事業[72万円]  
\*現在、なかつメールの登録者に防災情報等を一齐配信しているが、多くの人々が利用しているLINEアプリを活用し防災情報等を一齐配信できるよう、配信システムの改修を行うための経費。



[多言語化したハザードマップのイメージ図  
※画像提供:佐賀県嬉野市]



## 定例市議会にて決まった 議会新人事

### 総務企画消防委員会 8人

総務部、企画観光部、会計課、消防本部、議会事務局、選挙管理委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

委員長 大塚 正俊 (新生・市民クラブ)  
副委員長 松葉 民雄 (公明党)  
委員 草野 修一 (前進)  
荒木 ひろ子 (日本共産党)  
恒賀 慎太郎 (創生なかつ)  
中西 伸之 (ゆうき)  
木ノ下 素信 (清流会)  
三重野 玉江 (清流会)

### 教育産業建設委員会 8人

商工農林水産部、建設部、上下水道部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項

委員長 角 祥臣 (前進)  
副委員長 大内 直樹 (清流会)  
委員 川内 八千代 (日本共産党)  
藤野 英司 (ゆうき)  
中村 詔治 (創生なかつ)  
本田 哲也 (ゆうき)  
林 秀明 (前進)  
千木良 孝之 (新生・市民クラブ)

### 厚生環境委員会 8人

福祉部、生活保健部、市民病院及び小児救急センターの所管に属する事項

委員長 吉村 尚久 (新生・市民クラブ)  
副委員長 小住 利子 (公明党)  
委員 三上 英範 (日本共産党)  
高野 良信 (前進)  
相良 卓紀 (清流会)  
古江 信一 (前進)  
山影 智一 (ゆうき)  
須賀 要子 (新生・市民クラブ)

### 広報広聴委員会 9人

中津市議会基本条例（平成28年中津市条例第30号）第14条に規定する広報広聴に関する事項

委員長 川内 八千代  
副委員長 本田 哲也  
委員 角 祥臣  
恒賀 慎太郎  
相良 卓紀  
古江 信一  
千木良 孝之  
三重野 玉江  
須賀 要子

### 議会運営委員会 9人

議会運営に関する事項

委員長 中村 詔治  
副委員長 吉村 尚久  
委員 草野 修一  
三上 英範  
藤野 英司  
林 秀明  
大塚 正俊  
木ノ下 素信  
大内 直樹

### 中津市都市計画審議会委員

恒賀 慎太郎 高野 良信  
本田 哲也 三重野 玉江  
須賀 要子

### 大分県後期高齢者医療広域連合議会議員

小住 利子 吉村 尚久

## 3月議会で決まった内容

令和2年3月議会は、2月21日から3月23日までの32日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案22件、条例関係議案10件、その他の議案1件、計33件を可決、人事案件13件を同意及び異議ない旨答申し、報告2件を承認しました。さらに、諮問1件について市長の裁決案を適当と認める旨答申することに決めました。また、意見書5件のうち3件を原案通り決定、2件を否決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

### 補正予算

- ◆令和元年度中津市一般会計補正予算(第6号)  
\*小中学校の施設整備費を中心に、事業費を令和2年度当初予算から前倒して実施するための予算措置  
\*定年前早期退職者の増加に伴う退職手当のための予算措置 等
- ◆令和元年度中津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ◆令和元年度中津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和元年度中津市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
- ◆令和元年度中津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- ◆令和元年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)
- ◆令和元年度中津市病院事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和元年度中津市診療所事業会計補正予算(第1号)
- ◆令和元年度中津市水道事業会計補正予算(第2号)
- ◆令和元年度中津市下水道事業会計補正予算(第3号)

### 当初予算

- ◆令和2年度中津市一般会計予算  
\*主要事業については、6ページから8ページに掲載しています。
- ◆令和2年度中津市国民健康保険事業特別会計予算
- ◆令和2年度中津市農業集落排水事業特別会計予算
- ◆令和2年度中津市介護保険事業特別会計予算  
\*ケアマネージャー、ヘルパー、訪問看護師等が、医療・介護サービスの対象者の心身の状況を共有するシステムを試験運用する予算措置 等
- ◆令和2年度中津市小規模集合排水事業特別会計予算
- ◆令和2年度中津市サイクリングターミナル事業特別会計予算
- ◆令和2年度中津市後期高齢者医療特別会計予算
- ◆令和2年度中津市ケーブルネットワーク事業特別会計予算
- ◆令和2年度中津市病院事業会計予算
- ◆令和2年度中津市診療所事業会計予算
- ◆令和2年度中津市水道事業会計予算
- ◆令和2年度中津市下水道事業会計予算

## 条 例

### ◆行政組織の変更に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

\* 組織改編による課名等の変更に伴い、関係規定を整理するための条例改正

### ◆情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

### ◆中津市職員のサービスの宣誓に関する条例及び議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について

\* 会計年度任用職員について、そのサービスの宣誓及び給料を支給されるフルタイム会計年度任用職員の公務災害補償に係る平均給与額について定めるための条例改正

### ◆中津市条例の廃止に関する条例の一部改正について

\* 地方公務員法等の一部改正に伴い、地区自治委員の任用形態が変更となることから、中津市地区自治委員設置条例を廃止し規則を新たに制定するための条例改正

### ◆中津市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正について

\* 中津市国土強靱化地域計画の策定にあたり、中津市国土強靱化地域計画有識者会議を設置し、もって学識経験者等から幅広く意見を聴取するための条例改正。

### ◆中津市家畜診療所使用料及び手数料条例の一部改正について

### ◆中津市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について

\* 民法の一部改正に伴い、市営住宅に係る手続等の見直しを行い、もって入居者の負担軽減及び市営住宅の安定した管理運用を図るための条例改正

### ◆中津市手数料条例の一部改正について

\* 建築物のエネルギー消費性能基準等を定める省令の一部改正に伴い、審査を行う手数料を改めるための条例改正

### ◆中津文化会館条例の一部改正について

\* 中津文化会館の大ホール用プロジェクター及び2階各部屋の冷暖房の使用料について規定し、並びに準用条項の見直しをするための条例改正

### ◆中津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

\* 放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準の改正に伴う認定資格実施者の拡大並びに待機児童の解消に向けた放課後児童健全育成事業における設備、職員及び児童数の基準に係る経過措置の延長を行うための条例改正

## 自由討議

### ◆議会としての災害に対する備え

- ①現状
  - ②災害時の議会、議員の役割
  - ③災害対策におけるICTの活用
  - ④議会BCP(業務継続計画)
- (補足説明者：木ノ下素信議員)



### ◆中津市の人口対策について

- ①10万人構想に向けての案はないか
  - ②若者の定住支援(住宅取得)
  - ③働く女性の支援(仕事・子育て)
  - ④周辺部の過疎対策
- (補足説明者：恒賀慎太郎議員)



以上2件について自由討議が行われました。

## 人事

### ◆中津市教育長の任命について

あわ た ひで よ  
粟 田 英 代 氏 (59歳) (大字是則)

### ◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について

かわ ばる かよ こ  
川 原 カヨ子 氏 (71歳) (本耶馬溪町)

いま よし たつ お  
今 吉 立 夫 氏 (71歳) (三光)

き さき けん いち  
木 崎 憲 一 氏 (70歳) (三光)

しぶ や よし あき  
渋 谷 禎 昭 氏 (66歳) (山国町)

よし たけ えい じろう  
吉 武 英二郎 氏 (66歳) (耶馬溪町)

なら はら のぶ あき  
檜 原 信 明 氏 (65歳) (本耶馬溪町)

なか しま たか つね  
中 島 敬 恒 氏 (64歳) (耶馬溪町)

ふじ わら とみ お  
藤 原 十三生 氏 (61歳) (山国町)

### ◆人権擁護委員候補者の推薦について

しま だ よし あき  
嶋 田 義 明 氏 (70歳) (大字島田)

ひら い み え  
平 井 三 恵 氏 (65歳) (山国町)

う どう ひろ みち  
兔 洞 弘 道 氏 (64歳) (本耶馬溪町)

に わ しん いち  
丹 羽 真 一 氏 (39歳) (京町)

\* ( ) 内の年齢は議案提出時の年齢

## 意見書

### ◆森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

### ◆地域医療を守り公立病院等の維持・存続を求める意見書

### ◆日出生台演習場の米軍使用に関わる確認事項等の遵守を求める意見書

以上3件の意見書は原案通り決定し、関係機関へ提出しました。

### ◆IR推進法及びIR整備法の廃止を求める意見書

### ◆自衛隊の中東派遣に反対する意見書

以上2件の意見書は否決されました。

## 報告

### ◆令和2年度中津市土地開発公社事業計画及び予算の報告について

### ◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）

## 諮問

### ◆退職手当返納命令処分に対する審査請求に関する諮問について

市長の裁決案を適当と認める旨答申することに決しました。

## その他

### ◆公の施設の指定管理者の指定について

### ◆賛否の分かれた議案

【議第11号】 令和2年度中津市一般会計予算

【議第12号】 令和2年度中津市国民健康保険事業特別会計予算

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－、欠席は欠で表しています。)

議案番号	議決結果	前 進					ゆうき				新生・市民クラブ				清流会			日本共産党		創生なかつ		公明党			
		古江	草野	角 祥	高 野	林 秀	藤 野	中 西	本 田	山 影	吉 村	大 塚	千 木	須 賀	相 良	木ノ下	三 重	大 内	荒 木	川 内	三 上	中 村	恒 賀	松 葉	小 住
議第11号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
議第12号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

※ 上記以外の議案（議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、同意となりました。  
なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。